

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和6年度)

(鍼灸学科:3年制)

■令和6年度 1年生・2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	栄養学	2	32					
講義	薬膳学	2	32					
講義	人体の構造と機能	20	320	○	320			
講義	関係法規	2	32	○	32			
講義	経絡経穴概論	7	112					
講義	東洋医学概論	5	80	○	80			
講義	基礎はり・きゅう理論	2	32					
実技	基礎はりきゅう実技Ⅰ	2	80	○	80			
実技	基礎はりきゅう実技Ⅱ	2	80	○	80			
実習	臨床実習Ⅰ	1	45	○	45			
2年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	心理学	1	16					
講義	コミュニケーション	2	32					
講義	情報処理	1	16					
講義	運動学	2	40					
講義	病理学	5	80	○	80	★該当	80	
講義	臨床医学総論	5	80					
講義	臨床医学各論	10	160	○	160	★該当	160	
講義	臨床はり・きゅう学	5	80	○	80			
講義	東洋医学臨床論	-	80	○	80			3年次に80時間実施後単位修得
講義	社会はり・きゅう学	2	32	○	32			
実技	応用はりきゅう実技Ⅰ	2	80	○	80			
実技	応用はりきゅう実技Ⅱ	2	80	○	80			
実技	応用はりきゅう実技Ⅲ	1	40	○	40			
実習	臨床実習Ⅱ	1	45	○	45			
実習	施設実習	1	45					
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	生物	1	16					
講義	薬膳学2	2	32					
講義	健康科学	2	32					
講義	リハビリテーション実践	2	32					
講義	リハビリテーション医学	5	80					
講義	医療概論・社会保障制度	2	32					
講義	公衆衛生学	5	80					
講義	応用はり・きゅう理論	3	48					
講義	東洋医学臨床論	10	80					
講義	病態生理学	2	32					
実技	臨床はりきゅう実技Ⅰ	2	80					
実技	臨床はりきゅう実技Ⅱ	2	80					
実技	臨床はりきゅう実技Ⅲ	2	80					
実習	臨床実習Ⅲ	1	45					
講義	東洋医療総合講座Ⅰ	5	80					
講義	東洋医療総合講座Ⅱ	5	80					
		計	136	2,660	1,314	240		
卒業に必要な授業時数			2,660					

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和6年度)

(鍼灸学科:3年制)

■令和6年度3年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生ですでに履修を完了している科目 ※今年度のシラバスはありません								
講義	生物	2	32					
講義	栄養学	2	32					
講義	薬膳学	2	32					
講義	心理学	1	16					
講義	人体の構造と機能	20	320					
講義	関係法規	2	32					
講義	経絡経穴概論	7	112					
講義	東洋医学概論	5	80					
講義	基礎はり・きゅう理論	2	32					
実技	基礎はり・きゅう実技Ⅰ	2	80					
実技	基礎はり・きゅう実技Ⅱ	2	80					
実習	臨床実習Ⅰ	1	45					
2年生ですでに履修を完了している科目 ※今年度のシラバスはありません								
講義	運動学	2	40					
講義	病理学	5	80					
講義	臨床医学総論	5	80					
講義	臨床医学各論	10	160					
講義	臨床はり・きゅう学	5	80					
講義	東洋医学臨床論	10	160					
講義	社会はり・きゅう学	2	32					
実技	応用はり・きゅう実技Ⅰ	2	80					
実技	応用はり・きゅう実技Ⅱ	2	80					
実技	応用はり・きゅう実技Ⅲ	1	40					
実習	臨床実習Ⅱ	1	45					
実習	臨床実習Ⅲ	1	45					
3年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	薬膳学2	2	32					
講義	健康科学	2	32					
講義	コミュニケーション	1	16					
講義	リハビリテーション実践	2	32	○	32			
講義	高齢者福祉論	1	16	○	16			
講義	リハビリテーション医学	5	80	○	80			
講義	医療概論・社会保障制度	2	32	○	32			
講義	公衆衛生学	5	80	○	80			
講義	応用はり・きゅう理論	3	48	○	48			
講義	病態生理学	2	32	○	32			
実技	臨床はり・きゅう実技Ⅰ	2	80	○	80			
実技	臨床はり・きゅう実技Ⅱ	2	80	○	80			
実技	臨床はり・きゅう実技Ⅲ	2	80	○	80			
実習	臨床実習Ⅲ	1	45	○	45			
講義	東洋医療総合講座Ⅰ	5	80	○	80			
講義	東洋医療総合講座Ⅱ	5	80	○	80			
計		136	2,660		765			
卒業に必要な授業時数			2,660					

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和6年度)

(柔道整復学科:3年制)

■令和6年度1年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	スポーツ科学1	2	30					
講義	医療情報処理1	2	30	○	30			
講義	解剖学I	2	30					
講義	生理学I	2	30					
実技	柔道I	1	30					
講義	基礎柔道整復学I	2	40	○	40			
講義	基礎柔道整復学II	5	76	○	76	★該当	76	
講義	基礎柔道整復学III	5	76	○	76	★該当	76	
講義	基礎柔道整復学IV	5	76	○	76			
講義	臨床柔道整復学I	2	38	○	38			
講義	臨床柔道整復学II	5	76	○	76	★該当	76	
講義	臨床柔道整復学III	5	76	○	76			
講義	総合演習I	1	16	○	16			
講義	臨床実習事前指導	1	38	○	38			
実技	基礎柔道整復実技1	2	80	○	80	★該当	80	
実技	基礎柔道整復実技2	2	80	○	80			
実習	臨床実習I	1	45	○	45			
2年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	スポーツ科学2	2	30					
講義	医療情報処理2	2	30					
講義	運動指導実践	2	30					
講義	解剖学II	3	46					
講義	生理学II	3	46					
講義	人体の構造と機能の変化	2	30					
講義	運動学	3	46					
講義	病理学概論	2	30					
講義	一般臨床医学	3	46					
講義	整形外科学	2	30					
実技	柔道II	1	30					
講義	社会保障制度	1	16					
講義	基礎柔道整復学V	5	76					
講義	臨床柔道整復学IV	5	76					
講義	物理療法機器等の取扱い	1	16					
講義	総合演習II	1	16					
実技	臨床柔道整復実技1	2	80					
実技	臨床柔道整復実技2	2	80					
実技	高齢者外傷予防	1	32					
実技	競技者外傷予防	1	36					
実習	臨床実習II	1	45					
実習	臨床実習III	1	45					
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	保健衛生学	2	30					
講義	リハビリテーション実践	2	30					
講義	外科学概論	2	30					
講義	リハビリテーション医学	2	30					
講義	柔道整復術の適応	2	30					
講義	衛生学・公衆衛生学	3	46					
講義	関係法規	2	30					
講義	職業倫理	1	16					
実技	柔道III	1	40					
講義	基礎柔道整復学VI	5	76					
講義	基礎柔道整復学VII	5	76					
講義	外傷の保存療法	1	16					
講義	臨床柔道整復学V	5	76					
講義	臨床柔道整復学VI	5	76					
講義	臨床柔道整復学VII	5	76					
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	2	40					
講義	総合演習III	1	16					
実技	臨床柔道整復実技3	2	80					
実技	臨床柔道整復実技4	2	80					
実技	臨床柔道整復実技5	2	80					
実習	臨床実習IV	1	45					
		計	144	2,798	747		308	
卒業に必要な授業時数				2,798				

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和6年度)

(柔道整復学科:3年制)

■令和6年度 2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生ですでに履修を完了している科目 ※今年度のシラバスはありません								
講義	スポーツ科学	2	30					
講義	コミュニケーション	2	30					
講義	医療情報処理1	2	30					
講義	解剖学 I	2	30					
講義	生理学 I	2	30					
実技	柔道 I	1	30					
講義	社会保障制度	1	16					
講義	基礎柔道整復学 I	2	40					
講義	基礎柔道整復学 II	5	76					
講義	基礎柔道整復学 III	5	76					
講義	基礎柔道整復学 IV	5	76					
講義	臨床柔道整復学 I	2	38					
講義	臨床柔道整復学 II	5	76					
講義	臨床柔道整復学 III	5	76					
講義	物理療法機器等の取扱い	1	16					
講義	臨床実習事前指導	1	38					
実技	基礎柔道整復実技1	2	80					
実技	基礎柔道整復実技2	2	80					
実習	臨床実習 I	1	45					
2年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	スポーツ科学2	2	30					
講義	医療情報処理2	2	30	○	30			
講義	運動指導実践	2	30					
講義	解剖学 II	3	46					
講義	生理学 II	3	46					
講義	人体の構造と機能の変化	2	30					
講義	運動学	3	46	○	46			
講義	病理学概論	2	30	○	30			
講義	一般臨床医学	3	46					
講義	整形外科	2	30	○	30			
実技	柔道 II	1	30					
講義	基礎柔道整復学 V	5	76	○	76			
講義	臨床柔道整復学 IV	5	76	○	76			
講義	総合演習 I	1	16	○	16			
実技	臨床柔道整復実技1	2	80	○	80			
実技	臨床柔道整復実技2	2	80	○	80			
実技	高齢者外傷予防	1	32	○	32			
実技	競技者外傷予防	1	36	○	36			
実習	臨床実習 II	1	45	○	45			
実習	臨床実習 III	1	45	○	45			
3年生で履修する科目(今年度まだ開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	リハビリテーション実践	2	30					
講義	外科学概論	2	30					
講義	リハビリテーション医学	2	30					
講義	柔道整復術の適応	2	30					
講義	衛生学・公衆衛生学	3	46					
講義	関係法規	2	30					
講義	職業倫理	1	16					
実技	柔道 III	1	40					
講義	基礎柔道整復学 VI	5	76					
講義	基礎柔道整復学 VII	5	76					
講義	外傷の保存療法	1	16					
講義	臨床柔道整復学 V	5	76					
講義	臨床柔道整復学 VI	5	76					
講義	臨床柔道整復学 VII	5	76					
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	2	40					
講義	総合演習 II	1	16					
実技	臨床柔道整復実技3	2	80					
実技	臨床柔道整復実技4	2	80					
実技	臨床柔道整復実技5	2	80					
実習	臨床実習 IV	1	45					
		計	143	2,782		622		
卒業に必要な授業時数				2,782				

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和6年度)

(柔道整復学科:3年制)

令和6年度 3年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務教員による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考
1年生ですでに履修を完了している科目(今年度開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	スポーツ科学	2	32					
講義	コミュニケーション	2	32					
講義	医療情報処理1	1	16					
講義	解剖学 I	3	48					
講義	生理学 I	3	48					
実技	柔道 I	1	32					
講義	社会保障制度	1	16					
講義	基礎柔道整復学 I	2	32					
講義	基礎柔道整復学 II	5	80					
講義	基礎柔道整復学 III	5	80					
講義	基礎柔道整復学 IV	5	80					
講義	臨床柔道整復学 I	5	80					
講義	臨床柔道整復学 IV	5	80					
講義	臨床柔道整復学 V	5	80					
講義	物理療法機器等の取扱い	1	16					
講義	臨床実習事前指導	1	32					
実技	基礎柔道整復実技1	2	64					
実技	基礎柔道整復実技2	2	64					
講義	臨床実習 I	1	45					
2年生生ですでに履修を完了している科目(今年度開講しない科目) ※今年度のシラバスはありません								
講義	スポーツ栄養学	2	32					
講義	心理学	2	32					
講義	医療情報処理2	1	16					
講義	解剖学 II	2	32					
講義	生理学 II	2	32					
講義	人体の構造と機能の変化	2	32					
講義	運動学	3	48					
講義	病理学概論	2	32					
講義	一般臨床医学	3	48					
講義	リハビリテーション医学	2	32					
講義	衛生学・公衆衛生学	3	48					
実技	柔道 II	1	32					
講義	基礎柔道整復学 V	5	80					
講義	臨床柔道整復学 II	5	80					
講義	臨床柔道整復学 III	5	80					
実技	臨床柔道整復実技1	2	80					
実技	臨床柔道整復実技2	2	80					
実技	高齢者外傷予防	1	32					
実技	競技者外傷予防	1	32					
実習	臨床実習 II	1	45					
実習	臨床実習 III	1	45					
3年生で履修する科目(今年度開講する科目)								
講義	健康科学	1	16	○	16			
講義	リハビリテーション実践	2	32	○	32			
講義	健康デザイン学	2	32	○	32			
講義	整形外科科学	2	32	○	32			
講義	外科学概論	2	32					
講義	柔道整復術の適応	2	32					
講義	関係法規	2	32	○	32			
講義	職業倫理	1	16	○	16			
実技	柔道 III	1	32					
講義	基礎柔道整復学 VI	5	80	○	80			
講義	外傷の保存療法	1	16	○	16			
講義	臨床柔道整復学 VI	3	48	○	48			
講義	臨床柔道整復学 VII	3	48	○	48			
講義	柔道整復術適応の臨床的判定	2	32	○	32			
実技	臨床柔道整復実技3	2	80	○	80			
実技	臨床柔道整復実技4	2	80	○	80			
実技	臨床柔道整復実技5	2	80	○	80			
実技	臨床柔道整復実技6	2	80	○	80			
実習	臨床実習 IV	1	45	○	45			
		計	198	2,772		749		
卒業に必要な授業時数			2,772					

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和6年度)

(介護福祉学科:2年制)

■令和6年度 1年生・2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち 実務教員による授業	授業時間数	うち シラバス添付	授業時間数	備考
1年生で履修する科目								
講義	人間の理解Ⅰ	1	30	○	30			
講義	人間の理解Ⅱ	1	30	○	30			
講義	社会の理解Ⅰ	1	30	○	30			
講義	社会の理解Ⅱ	1	30	○	30			
講義	社会の理解Ⅲ	1	30	○	30			
講義	生活文化Ⅰ	1	30					
講義	生活文化Ⅱ	1	30	○	30			
講義	介護の基本Ⅰ	2	60	○	60	★該当	60	
講義	介護の基本Ⅱ(1年生履修分)	1	30	○	30			
講義	コミュニケーション技術Ⅰ	1	30	○	30			
講義	コミュニケーション技術Ⅱ	1	30	○	30			
演習	生活支援技術Ⅱ(1年生履修分)	4	160					
講義	介護過程Ⅰ	1	30	○	30			
講義	介護過程Ⅱ	1	40	○	40			
講義	介護総合演習Ⅰ	1	30	○	30	★該当	30	
講義	介護総合演習Ⅱ	1	30	○	30			
実習	介護実習Ⅰ	4	130					
講義	こころとからだのしくみⅠ	1	40	○	40			
講義	こころとからだのしくみⅡ	1	40	○	40			
講義	こころとからだのしくみⅣ	1	20	○	20			
講義	発達と老化の理解Ⅰ	1	30	○	30			
講義	認知症の理解Ⅰ	1	30	○	30			
講義	認知症の理解Ⅱ	1	30	○	30	★該当	30	
講義	障害の理解Ⅰ	1	30	○	30			
2年生で履修する科目								
講義	人間の理解Ⅲ	1	30	○	30			
講義	介護の基本Ⅱ(2年生履修分)	1	30	○	30			
講義	介護の基本Ⅲ	2	60	○	60			
演習	生活支援技術Ⅰ	2	60	○	60			
演習	生活支援技術Ⅱ(2年生履修分)	1	40	○	40			
演習	生活支援技術Ⅲ	2	40	○	40			
講義	介護過程Ⅲ	1	40	○	40	★該当	40	
講義	介護過程Ⅳ	1	40	○	40			
講義	介護総合演習Ⅲ	1	30	○	30			
講義	介護総合演習Ⅳ	1	30	○	30			
実習	介護実習Ⅱ	5	160					
実習	介護実習Ⅲ	5	160					
講義	こころとからだのしくみⅢ	1	20	○	20			
講義	発達と老化の理解Ⅱ	1	30	○	30			
講義	障害の理解Ⅱ	1	30	○	30			
講義	医療的ケアⅠ	2	50	○	50			
演習	医療的ケアⅡ	1	30	○	30			
計		60	1,880		1,240		160	
卒業に必要な授業時数			1,880					

【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(令和6年度)

(こども保育学科:2年制)

■令和6年度 1年生・2年生が履修する科目

科目区分	授業科目	単位数	授業時間数	うち実務経験による授業	授業時間数	うちシラバス添付	授業時間数	備考	
1年生で履修する科目									
教養科目	講義	憲法	2	30					
	講義	情報リテラシーと処理技術	2	30					
	講義	キャリアデザイン	2	30	○	30	★該当	30	
	演習	英語コミュニケーション	2	30	○	30			
	講義	健康科学	1	30					
必修科目 (告示別表第1による教科目)	実技	スポーツ(実技)	1	30					
	講義	保育原理	2	30	○	30	★該当	30	
	講義	教育原理	2	30					
	講義	こども家庭福祉	2	30	○	30	★該当	30	
	講義	社会福祉論	2	30	○	30	★該当	30	
	講義	こども家庭支援論	2	30	○	30			
	講義	社会的養護 I	2	30	○	30			
	講義	保育者論	2	30	○	30			
	講義	発達心理学	2	30	○	30			
	講義	こどもの発達と家庭支援	2	30	○	30			
	講義	保育の計画と評価	2	30	○	30			
	演習	保育内容総論	1	30	○	30			
	演習	保育内容(人間関係 I)	1	30					
	演習	保育内容(言葉)	1	30	○	30			
	演習	保育の表現技術(身体)	1	30					
	演習	保育の表現技術(造形)	1	30	○	30			
	演習	保育の表現技術(ピアノ)	1	30					
	演習	表現とこどもの運動	1	30					
	選択必修科目 (告示別表第2による教科目)	講義	乳幼児保育 I	2	30	○	30		
		演習	社会的養護 II	1	30	○	30		
実習		保育実習 I	4	180					
演習		保育実習指導 I	2	30	○	30			
講義		教育心理学	2	30	○	30			
講義		言葉とこどもの文化	1	30	○	30			
演習		幼児造形	1	30	○	30			
講義		人間関係論	1	30	○	30			
演習		音楽表現論	1	30					
演習		造形表現論	1	30	○	30			
独自科目	演習	保育実習指導(保育所・施設)	1	30	○	30			
	演習	保育実習事前事後指導	1	30					
	演習	ピアノ演習 I	1	30					
	演習	レポート入門 I	1	30	○	30			
	演習	レポート入門 II	1	30	○	30			
2年生で履修する科目									
必修科目 (告示別表第1による教科目)	演習	こどもの理解と援助	1	30					
	講義	こどもの保健	2	30	○	30			
	演習	こどもの食と栄養	2	30	○	30			
	演習	保育内容(健康 I)	1	30					
	演習	保育内容(環境 I)	1	30	○	30	★該当	30	
	演習	保育の表現技術(声楽)	1	30					
	演習	こどもと造形	1	30	○	30			
	演習	こどもの指導法(言語表現)	1	30	○	30			
	演習	乳幼児保育 II	1	30	○	30			
	演習	こどもの健康と安全	1	30	○	30			
	演習	障害児保育	2	30					
	演習	子育て支援	1	30					
	演習	教職実践演習	2	30	○	30			
	選択必修科目 (告示別表第2による教科目)	講義	精神保健	2	30				
		講義	特別支援教育	1	30	○	30		
演習		こどもと文化	2	30	○	30			
講義		健康論	1	30	○	30			
講義		環境論	1	30	○	30			
演習		こどもと体育	1	30					
実習		保育実習 II	2	90					
演習		保育実習指導 II	1	30	○	30			
独自科目		講義	こどもの理解と相談支援	2	30	○	30	★該当	30
		講義	教育方法論	2	30				
	講義	教育相談	2	30					
	実習	教育実習	4	180	○	180			
	演習	教育実習事前事後指導	1	30	○	30			
	演習	ピアノ演習 II	1	30					
	演習	ピアノ演習 III	1	30					
	演習	レクリエーション理論と実技 I	1	30					
	演習	レクリエーション理論と実技 II	1	30					
	演習	保育総合演習	1	30					
	演習	声楽	1	30					
	演習	ペン習字	1	30					
	演習	幼児音楽演習	1	30					
	講義	児童ソーシャルワーク論	2	30	○	30			
	演習	音楽療法	1	30					
演習	卒業研究 I	1	30						
演習	卒業研究 II	1	30						
計			110	2,640		1,410	180		
卒業に必要な授業時数				2,100					

*授業科目は10単位以上、必修科目は53単位以上、選択必修科目は16単位以上、独自科目は13単位以上
総計92単位以上を卒業に必要な単位数とする。